

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成21年11月10日
【四半期会計期間】	第95期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）
【会社名】	新光製糖株式会社
【英訳名】	Shinko Sugar Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 樋口 洋一
【本店の所在の場所】	大阪市城東区今福西6丁目8番19号
【電話番号】	(06)6939局1201番（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役総務担当 砂岡 睦夫
【最寄りの連絡場所】	大阪市城東区今福西6丁目8番19号
【電話番号】	(06)6939局1201番（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役総務担当 砂岡 睦夫
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 （東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第94期 第2四半期連結 累計期間	第95期 第2四半期連結 累計期間	第94期 第2四半期連結 会計期間	第95期 第2四半期連結 会計期間	第94期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(千円)	6,181,879	6,393,631	2,803,636	2,918,389	12,042,345
経常利益(千円)	529,549	651,541	173,542	241,368	868,419
四半期(当期)純利益(千円)	327,751	407,793	113,235	135,367	523,828
純資産額(千円)	-	-	11,142,754	11,611,149	11,305,747
総資産額(千円)	-	-	12,244,161	12,830,985	12,539,528
1株当たり純資産額(円)	-	-	949.86	994.09	966.46
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	28.51	35.50	9.85	11.79	45.58
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	89.1	89.0	88.5
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	220,985	737,073	-	-	403,048
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	237,573	675,926	-	-	351,262
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	120,389	94,268	-	-	122,143
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	284,102	317,601	350,722
従業員数(人)	-	-	105	113	111

(注)1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	113	(5)
---------	-----	-----

(注) 従業員数は、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員数であり、臨時雇用者数（派遣社員を除く。）は、当第2四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	65
---------	----

(注) 従業員数は、当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む就業人員数であります。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

事業区分	当第2四半期連結会計期間(千円) (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比(%)
砂糖類関係	2,396,943	108.93

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
 2 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

生産は見込み生産であり、受注生産は行っておりません。

(3) 販売実績

事業区分	当第2四半期連結会計期間(千円) (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比(%)
砂糖類関係	2,890,048	104.16
その他付随事業	28,340	97.29
合計	2,918,389	104.09

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及びそれぞれの総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
住友商事(株)	2,475,131	88.28	2,589,035	88.71
三菱商事(株)	283,272	10.10	287,510	9.85

- 2 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、平成20年来の世界経済の急速な悪化を受け、企業収益の大幅な落ち込みや雇用不安から消費マインドの冷え込みが顕著となり、一部に回復の兆しは見られるものの、本格的な回復に向けた動きは鈍く、依然として厳しい環境で推移しました。精製糖業界におきましても、個人消費の減少の影響を受けており、国内砂糖市況の先行きは不透明な状況にあります。

当第2四半期連結会計期間の海外粗糖市況は、ニューヨーク砂糖取引所現物相場1ポンド当たり、期初18.55セントで始まりましたが、主要生産国であるブラジル・インドの減産に伴う需給逼迫感の台頭並びに投機資金の流入等を背景に急速に値を上げ、24.85セントで当第2四半期連結会計期間を終了しました。国内砂糖市況は、期初164円(大阪上白糖現物相場1キログラム当たり)で始まり、平成21年8月12日に170円に値を上げた後、同レベルを維持して当第2四半期連結会計期間を終了しました。

当社グループの主な部門別の概要は、次の通りであります。

精製糖・液糖部門は、個人消費の減退による影響が懸念される中、積極的な販売活動により、ほぼ前年同期並みの販売数量を確保することができ、売上高は2,784百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

氷砂糖部門では、主産地である和歌山県産の青梅の価格が昨年比較調に推移したことより、氷砂糖の主要用途であります梅酒・梅シロップ用の需要が増加しました。需要のピークシーズンは4月～6月ですが、7月に入っても例年以上の需要が続いたため、販売数量は前年同期比増、売上高は97百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

その他の売上高は36百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の当社グループの売上高は2,918百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

利益面では、原料粗糖を適切な価格で調達できたこと及び採算を重視した販売を行ったこと等より、営業利益は前年同期比48.4%増加し、223百万円となりました。経常利益は、前年同期比39.1%増の241百万円となり、四半期純利益は前年同期比19.5%増の135百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結会計期間と比べ33百万円（11.8%）増の317百万円となりました。当第2四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

たな卸資産の増加等により、前年同期に比べ107百万円減の433百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

預け金の純減等により、前年同期に比べ436百万円増の410百万円の支出超過となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

前年同期に比べ支出超過は5百万円増加して、7百万円の支出超過となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

精製糖業界におきましては、国内景気の悪化に伴う個人消費の減少の影響を受けており、国内砂糖市況の先行きは不透明な状況にあります。

また、世界貿易機関（WTO）や自由貿易協定（FTA）交渉等に見られる農水産物輸入の低関税化への流れは、精製糖業界においても懸念される状況にあり、より一層の競争力をつける必要があります。

こうした状況下、当社グループは、これまで実施してまいりましたコスト削減や経営効率化の推進並びに総合的な販売力の強化を継続し、また売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、総資産利益率（ROA）を重要な経営指標として、厳しい企業間競争に耐えられるよう、強固な企業体質の構築を目指してまいります。

(4) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

(5) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

海外粗糖市況は、主要生産国であるブラジル及びインド等の動向や、投機資金の動きにより大きく変動する可能性があり、予断を許さない相場展開が続くものと思われまます。

一方、国内景気は、一部に回復の兆しは見られるものの、本格的な回復に向けた動きは鈍く、先行きは不透明であり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況の下、当社グループにおきましては、今後ますます強く求められる企業の社会的責任に応えるためコーポレート・ガバナンスの継続強化に努めると共に、顧客満足を基軸とする販売力の一層の強化やグループ全体でのコスト削減を一層推進すべく、全力を傾注する所存でございます。

(6) 経営者の問題認識と今後の方針について

当社グループ事業の中心をなします精製糖業界におきましては、製造コストの引き下げを目的とした共同生産等による再編・集約が進みましたが、砂糖消費は引き続き低迷しております。また、競合する安価な加糖調製品の輸入も依然として継続しており、限られた需要の中での厳しい価格競争が今後とも予想されます。

当社グループの経営陣は現在の事業環境や入手可能な情報に基づき、最善の経営方針を立案、実行するよう努めておりますが、こうした厳しい業界環境や市況の変化、法令等の変更等が当社グループの業績に影響を与えることが予想されます。

環境変化に機敏に対応し、業績への影響を最小限に止めるよう、適切な事業運営に努めると共に、健全な財務基盤を活用した戦略的な設備投資等によりコスト競争力を強化し、また、親会社をはじめとした関係会社等との連携強化により顧客本位の販売活動をさらに推進し、他社に負けない営業基盤と企業競争力の強化を図っていく所存であります。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	37,522,000
計	37,522,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成21年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成21年11月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	11,522,000	11,522,000	ジャスダック証券取引所	単元株式数1,000株
計	11,522,000	11,522,000		

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
平成21年7月1日～ 平成21年9月30日	-	11,522,000	-	1,495,000	-	942,000

(5)【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
住友商事株式会社	東京都中央区晴海1丁目8-11	7,873	68.33
日新製糖株式会社	東京都中央区日本橋小網町14-1	730	6.34
菅原運送株式会社	大阪市東成区玉津2丁目10-2	190	1.65
株式会社村上商店	大阪市浪速区稲荷2丁目6番11号	130	1.13
菅原茂雄	大阪市東成区	90	0.78
平野周一	名古屋市中村区	80	0.69
株式会社大宏	東京都豊島区千早4丁目25-3	59	0.51
三立製菓株式会社	浜松市中区中央1丁目16番11号	50	0.43
石塚努	東京都豊島区	48	0.42
株式会社八-ベスト	東京都豊島区千早4丁目25-3	41	0.36
計		9,291	80.64

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 36,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 11,413,000	11,413	
単元未満株式	普通株式 73,000		
発行済株式総数	11,522,000		
総株主の議決権		11,413	

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 新光製糖株式会社	大阪市城東区今福 西6-8-19	36,000		36,000	0.31
計		36,000		36,000	0.31

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	428	438	436	420	400	395
最低(円)	398	437	360	360	381	381

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動は、次の通りであります。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
取締役	総務担当	取締役	総務担当 兼企画室長	砂岡睦夫	平成21年10月1日

第5【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,567	304,734
売掛金	317,880	477,030
有価証券	556,044	655,968
商品及び製品	496,876	578,418
仕掛品	100,175	193,938
原材料及び貯蔵品	709,783	498,410
繰延税金資産	61,293	56,666
預け金	3,800,000	3,100,000
その他	14,389	17,832
貸倒引当金	1,000	1,000
流動資産合計	6,327,010	5,881,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,930,067	1,925,493
減価償却累計額	1,204,468	1,176,503
建物及び構築物(純額)	725,598	748,989
機械装置及び運搬具	9,204,442	9,126,720
減価償却累計額	7,604,375	7,408,035
機械装置及び運搬具(純額)	1,600,067	1,718,685
土地	1,151,226	1,151,226
その他	275,680	263,599
減価償却累計額	221,543	211,368
その他(純額)	54,136	52,230
有形固定資産合計	3,531,028	3,671,132
無形固定資産		
ソフトウェア	146,030	29,319
ソフトウェア仮勘定	-	120,750
無形固定資産合計	146,030	150,069
投資その他の資産		
投資有価証券	2,646,482	2,655,262
繰延税金資産	136,377	138,467
その他	54,213	52,754
貸倒引当金	10,157	10,157
投資その他の資産合計	2,826,915	2,836,326
固定資産合計	6,503,974	6,657,528
資産合計	12,830,985	12,539,528

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	203,208	298,090
未払法人税等	262,956	106,237
未払金	219,364	348,286
役員賞与引当金	10,600	12,850
その他	223,544	172,180
流動負債合計	919,674	937,645
固定負債		
退職給付引当金	243,650	252,837
役員退職慰労引当金	50,354	42,798
その他	6,158	500
固定負債合計	300,162	296,135
負債合計	1,219,836	1,233,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,495,000	1,495,000
資本剰余金	942,783	942,783
利益剰余金	8,987,847	8,671,939
自己株式	15,323	15,280
株主資本合計	11,410,306	11,094,441
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,337	6,027
評価・換算差額等合計	7,337	6,027
少数株主持分	193,504	205,278
純資産合計	11,611,149	11,305,747
負債純資産合計	12,830,985	12,539,528

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)
売上高	6,181,879	6,393,631
売上原価	4,923,457	4,997,162
売上総利益	1,258,422	1,396,469
販売費及び一般管理費	827,201	859,331
営業利益	431,221	537,138
営業外収益		
受取利息	18,182	17,465
受取配当金	3,827	8,151
子会社清算益	7,756	-
持分法による投資利益	64,657	88,953
その他	4,580	3,472
営業外収益合計	99,005	118,044
営業外費用		
固定資産処分損	491	884
リース解約損	-	2,481
その他	185	276
営業外費用合計	677	3,641
経常利益	529,549	651,541
税金等調整前四半期純利益	529,549	651,541
法人税、住民税及び事業税	197,479	257,258
法人税等調整額	7,952	3,447
法人税等合計	205,431	253,810
少数株主損失()	3,633	10,063
四半期純利益	327,751	407,793

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,803,636	2,918,389
売上原価	2,271,609	2,295,490
売上総利益	532,026	622,898
販売費及び一般管理費	381,063	398,928
営業利益	150,963	223,970
営業外収益		
受取利息	9,078	8,794
受取配当金	502	504
持分法による投資利益	12,432	9,825
その他	1,213	1,793
営業外収益合計	23,227	20,917
営業外費用		
固定資産処分損	467	884
リース解約損	-	2,481
その他	180	153
営業外費用合計	647	3,519
経常利益	173,542	241,368
税金等調整前四半期純利益	173,542	241,368
法人税、住民税及び事業税	61,549	99,758
法人税等調整額	4,975	17,323
法人税等合計	66,524	117,081
少数株主損失()	6,217	11,080
四半期純利益	113,235	135,367

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	529,549	651,541
減価償却費	251,170	240,767
役員賞与引当金の増減額(は減少)	11,200	2,250
退職給付引当金の増減額(は減少)	7,962	9,186
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	33,474	7,556
受取利息及び受取配当金	22,010	25,617
持分法による投資損益(は益)	64,657	88,953
固定資産処分損益(は益)	491	884
子会社清算損益(は益)	7,756	-
売上債権の増減額(は増加)	116,158	159,150
たな卸資産の増減額(は増加)	69,659	36,068
仕入債務の増減額(は減少)	78,121	94,881
未払金の増減額(は減少)	179,251	46,532
その他	18,558	56,378
小計	404,717	812,786
利息及び配当金の受取額	21,357	25,865
法人税等の支払額	205,089	101,579
営業活動によるキャッシュ・フロー	220,985	737,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	-	200,000
有形固定資産の取得による支出	239,925	170,592
有形固定資産の売却による収入	742	-
無形固定資産の取得による支出	60,687	444
投資有価証券の取得による支出	199,680	-
子会社の清算による収入	11,756	-
預け金の純増減額(増加)	250,000	700,000
その他	220	4,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	237,573	675,926
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	3,665	42
配当金の支払額	115,013	91,228
少数株主への配当金の支払額	1,710	1,710
その他	-	1,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,389	94,268
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	136,977	33,121
現金及び現金同等物の期首残高	421,079	350,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	284,102	317,601

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1.棚卸資産の評価方法	棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。
2.固定資産の減価償却費の算定方法	固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算を策定しており、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定する方法によっております。
3.税金費用の計算	法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。 また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来のタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<p>(有形固定資産の耐用年数の変更)</p> <p>当社の機械装置につきましては、従来、耐用年数を13年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より10年に変更いたしました。</p> <p>この変更は、法人税法改正(減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令)に基づくもので、平成20年4月1日前に取得した既存の機械装置も含め、改正後の新耐用年数を適用しております。</p> <p>これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ41百万円減少しております。</p>	

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)																								
<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr><td>運賃・保管料</td><td>261,164千円</td></tr> <tr><td>販売手数料</td><td>263,488千円</td></tr> <tr><td>給料手当</td><td>123,577千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>6,341千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td>7,194千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>11,200千円</td></tr> </table>	運賃・保管料	261,164千円	販売手数料	263,488千円	給料手当	123,577千円	退職給付費用	6,341千円	役員退職慰労引当金繰入額	7,194千円	役員賞与引当金繰入額	11,200千円	<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr><td>運賃・保管料</td><td>274,202千円</td></tr> <tr><td>販売手数料</td><td>266,333千円</td></tr> <tr><td>給料手当</td><td>129,872千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>6,432千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td>7,556千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>10,600千円</td></tr> </table>	運賃・保管料	274,202千円	販売手数料	266,333千円	給料手当	129,872千円	退職給付費用	6,432千円	役員退職慰労引当金繰入額	7,556千円	役員賞与引当金繰入額	10,600千円
運賃・保管料	261,164千円																								
販売手数料	263,488千円																								
給料手当	123,577千円																								
退職給付費用	6,341千円																								
役員退職慰労引当金繰入額	7,194千円																								
役員賞与引当金繰入額	11,200千円																								
運賃・保管料	274,202千円																								
販売手数料	266,333千円																								
給料手当	129,872千円																								
退職給付費用	6,432千円																								
役員退職慰労引当金繰入額	7,556千円																								
役員賞与引当金繰入額	10,600千円																								

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)																								
<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr><td>運賃・保管料</td><td>117,192千円</td></tr> <tr><td>販売手数料</td><td>110,643千円</td></tr> <tr><td>給料手当</td><td>63,594千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>2,601千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td>3,576千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>5,800千円</td></tr> </table>	運賃・保管料	117,192千円	販売手数料	110,643千円	給料手当	63,594千円	退職給付費用	2,601千円	役員退職慰労引当金繰入額	3,576千円	役員賞与引当金繰入額	5,800千円	<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr><td>運賃・保管料</td><td>125,441千円</td></tr> <tr><td>販売手数料</td><td>113,856千円</td></tr> <tr><td>給料手当</td><td>63,467千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>3,070千円</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当金繰入額</td><td>3,778千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>5,300千円</td></tr> </table>	運賃・保管料	125,441千円	販売手数料	113,856千円	給料手当	63,467千円	退職給付費用	3,070千円	役員退職慰労引当金繰入額	3,778千円	役員賞与引当金繰入額	5,300千円
運賃・保管料	117,192千円																								
販売手数料	110,643千円																								
給料手当	63,594千円																								
退職給付費用	2,601千円																								
役員退職慰労引当金繰入額	3,576千円																								
役員賞与引当金繰入額	5,800千円																								
運賃・保管料	125,441千円																								
販売手数料	113,856千円																								
給料手当	63,467千円																								
退職給付費用	3,070千円																								
役員退職慰労引当金繰入額	3,778千円																								
役員賞与引当金繰入額	5,300千円																								

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)																				
<p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table> <tr><td>現金及び預金勘定</td><td>238,183千円</td></tr> <tr><td>有価証券</td><td>505,939千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>744,122千円</td></tr> <tr><td>国債ファンドを除く有価証券</td><td>460,020千円</td></tr> <tr><td>現金及び現金同等物</td><td>284,102千円</td></tr> </table>	現金及び預金勘定	238,183千円	有価証券	505,939千円	計	744,122千円	国債ファンドを除く有価証券	460,020千円	現金及び現金同等物	284,102千円	<p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table> <tr><td>現金及び預金勘定</td><td>271,567千円</td></tr> <tr><td>有価証券</td><td>556,044千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>827,611千円</td></tr> <tr><td>国債ファンドを除く有価証券</td><td>510,010千円</td></tr> <tr><td>現金及び現金同等物</td><td>317,601千円</td></tr> </table>	現金及び預金勘定	271,567千円	有価証券	556,044千円	計	827,611千円	国債ファンドを除く有価証券	510,010千円	現金及び現金同等物	317,601千円
現金及び預金勘定	238,183千円																				
有価証券	505,939千円																				
計	744,122千円																				
国債ファンドを除く有価証券	460,020千円																				
現金及び現金同等物	284,102千円																				
現金及び預金勘定	271,567千円																				
有価証券	556,044千円																				
計	827,611千円																				
国債ファンドを除く有価証券	510,010千円																				
現金及び現金同等物	317,601千円																				

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

1.発行済株式の種類及び総数

普通株式 11,522千株

2.自己株式の種類及び株式数

普通株式 36千株

3.配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月25日 定時株主総会	普通株式	91,885	8	平成21年3月31日	平成21年6月26日	利益剰余金

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、砂糖類の製造販売並びにこれらの付随事業であり、砂糖類関係事業の売上高、営業利益及び資産の金額が全体の90%を超えているため記載は省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社及び連結子会社の海外売上高はないため該当はありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 994.09円	1株当たり純資産額 966.46円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,611,149	11,305,747
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	193,504	205,278
(うち少数株主持分)	(193,504)	(205,278)
普通株式に係る四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の純資産額(千円)	11,417,644	11,100,469
1株当たりの純資産額の算定に用いられた四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の普通株式の数(千株)	11,485	11,485

2. 1株当たり四半期純利益金額

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 28.51円	1株当たり四半期純利益金額 35.50円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益金額(千円)	327,751	407,793
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	327,751	407,793
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,496	11,485

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 9.85円	1株当たり四半期純利益金額 11.79円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期純利益金額(千円)	113,235	135,367
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	113,235	135,367
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,492	11,485

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(リース取引関係)

特記すべき事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月11日

新光製糖株式会社
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 原田 大輔 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 米林 彰 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている新光製糖株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、新光製糖株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月10日

新光製糖株式会社
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 原田 大輔 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 米林 彰 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている新光製糖株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手續その他の四半期レビュー手續により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手續により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、新光製糖株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。